水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場　豊洲市場　水産農産品課
03(3520)8261～8262

2026 年 10 月 4 週（10月23日～10月29日）　　前年同期（10月24日～10月30日）

1　品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量（ｔ）	858	558	170	130
前週比（%）	94	97	92	86
前年同期比（%）	84	97	77	58

2　魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量(t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	(サイズ)
マグロ	24.6	91	↓	49	↓	各地	生	12960	4417	2376	89	96	－
						海外	生	5400	4700	4428	89	97	－
メバチ	30.7	99	↓	84	↓	各地*	冷凍	2808	1523	1296	100	122	－
アジ	43.8	88	↓	127	↑	鳥取	中	3240	670	540	113	91	200-250g/尾
						鳥取	中小	648	594	540	110	110	120g/尾
サバ	16.5	74	↓	99	↓	宮城	－	1404	799	540	121	123	7-10入/5kg
イワシ	8.7	67	↓	80	↓	鹿児島	－	1080	680	324	132	206	60-100g/尾
スルメイカ	16.8	124	↑	271	↑	青森ほか	－	2052	1210	648	128	110	25-30入/5kg
冷ｽﾙﾒｲｶ	0.9	75	↓	23	↓	各地	－	2376	－	2160	－	－	－
サンマ	6.4	44	↓	14	↓	北海道	生	4320	1863	1080	99	205	130-140g/尾
						各地	解凍	1080	－	648	－	－	－
カレイ	12.1	109	↑	109	↑	北海道	マ	972	756	432	119	108	－
						岩手ほか	マコ	1620	1422	1188	110	91	－
						北海道	アカ	972	756	432	93	100	－
						北海道	ｱｻﾊﾞ	864	605	324	86	77	－
ハマチ	10.0	110	↑	141	↑	愛媛ほか	野〆	1782	1728	1674	100	86	5-6kg/尾
塩サケ	21.7	96	↓	142	↑	北海道	トキ	3240	3024	2700	100	122	－
						北海道	アキ	1188	1134	1080	100	75	－
タラ類	12.3	117	↑	43	↓	北海道	生	1188	－	918	－	－	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1944	－	1728	－	－	4-7枚入/5kg
カツオ	17.7	139	↑	174	↑	宮城	－	2808	1382	756	94	96	2.5-4kg/尾
キンメダイ	4.6	62	↓	74	↓	東京ほか	－	4644	2246	1620	100	93	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	1.5	214	↑	43	↓	三陸	－	8640	4504	2160	103	124	－
						各地	－	2808	－	2160	－	－	－

3　豊洲市場概況

今週は28日（水）が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べわずかに減少。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、23日（金）、週末の取引、荷動きはまずまず。イワシとサンマはともに堅調、アジは強保合、ブリは1割続落、サバは小安く、カツオは軟調、スルメは小動きとなった。相場全体では小動き。24日（土）、休市前の取引、台風の影響による天候の悪化から、買い気は低調。イワシは3割、アジは2－3割、ともに上伸、ブリは小反発、サバは堅調、サンマは2割、カツオは1割、ともに下落、スルメはまちまちとなった。相場全体では堅調。26日（月）、週明けの取引、雨市で買い気は振るわず。カツオは堅調、サバは強保合、イワシは1－2割反落、ブリは小反落、スルメは小動き、アジは保合となった。相場全体では小動き。27日（火）、休市前の取引、買い気は低調。サンマは上伸、イワシ、ブリ、サバはそれぞれ堅調、アジとスルメはともに1－2割下落、カツオはまちまちとなった。相場全体ではまちまち。29日（木）、休市明けの取引、買い気はいまひとつ。アジは1－2割反発、ブリは1割上伸、サバは強保合、サンマは2－3割反落、スルメは2割続落、イワシは1－2割、カツオは1割、ともに下落した。相場全体ではまちまち。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型、中小型ともに鳥取主体に入荷。前週に比べ数量は12%減少、価格は中型が1．5割弱高、中小型が1割高。サバは宮城主体に入荷。前週に比べ数量は26%減少、価格は2割強高。イワシは鹿児島主体に入荷。前週に比べ数量は33%減少、価格は3割強高。スルメイカは青森と岩手主体に入荷。前週に比べ数量は24%増加、価格は3割弱高。カツオは宮城主体に入荷。前週に比べ数量は39%増加、価格は0．5割強安。サンマは北海道主体に入荷。前週に比べ数量は56%減少、生サンマの価格はほぼ変わらず。ムキカキの数量は約2．1倍に増加、三陸産の価格はわずかに上昇。